



春のあけぼのパーク多賀へ



常設展示室入口を一部リニューアル！「多賀の川」についての展示が始まりました。ぜひ、見に来てください。



川と暮らし

多賀町歴史文化基本構想策定事業 企画展 「山門水源の森の自然と保全から学ぶ」

2017年2月25日(土)～4月9日(日)

多賀町立文化財センター 共催：山門水源の森



川の生きものからわかる水質



山門水源の森は、福井県に近い長浜市西浅井町にあり、森の中央には5.6haの山門湿原があります。この山門湿原には貴重な生態系が氷河期から残っています。しかし、現在は危機的な状況にさらされ、その保護と保全への取り組みが進められています。この状況は多賀町も同様で、今後の自然環境を考えるためにも貴重な参考事例です。



米原高校科学部による「多賀町の環境変化」の研究を紹介



多賀町の獣害とそのとりくみを紹介

多賀町歴史文化基本構想策定事業

研究発表会「私たちの自然遺産」とシンポジウム「自然を活かした地域未来」

参加費無料申込み不要です。ぜひこちらもお越しください。2017年3月11日(土) 13:00～16:30 あけぼのパーク多賀大会議室

多賀町立文化財センター・多賀町立博物館

トピック展示を 春も続けてやっています

「多賀にワニがいた」「多賀のSL」



多賀町古代ゾウ発掘プロジェクト第四次発掘で2016年4月に見つかったワニの歯の化石の期間限定展示です。



2016年8月11日に行われた多賀SLアクション、多賀町のデゴイチの紹介です。(多賀町歴史文化基本構想策定事業)